

令和5年度 第1回T-SPOD会議 議事要録

1 日 時 令和5年10月27日（金） 14時00分～15時44分

2 開催方法 Zoom によるオンライン開催

3 出席者

鳴門教育大学	三木 俊介、寒川 正英
四国大学・四国大学短期大学部	大恵 智子、櫛谷 涼夏、美馬 愛弓
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	後藤 浩代、儀宝 修
徳島工業短期大学	廣瀬 博文
阿南工業高等専門学校	中村 雄一、濱田 ゆうこ
徳島大学	吉田 博（議長）、飯尾 健、大川 直昭 溝杭 和美、岩森 清澄、齋藤 京子、瀬尾 亜希子

会議開催に先立ち、議長挨拶及び出席者の自己紹介が行われた。

4 議 題

（1）FD・SD活動の取組等について

【議題1資料】

議長から、議題1資料に基づき、徳島県内加盟校の独自の活動について情報共有及び情報交換を行いたい旨の説明があり、事前に提出のあった「令和5年度のFD・SD活動の取組等」により各校が説明し、種々意見交換を行った。

【FD・SD活動の取組内容】

① 鳴門教育大学

シンポジウム、新任職員研修、評価者研修、職場のメンタルヘルス&セルフケア
SPOD 講師派遣プログラム事業

・教員養成学修可視化システムはどういったものか。

社会において求められる教員としての資質能力を体系化して、学生の定量的なデータ（成績、GPA等）と定性的なデータ（学生の日々の省察記録等）をかけあわせて学修経過・成果を可視化することにより、学生がセルフデザイン型学修を実践し、自己伸長型教員の養成を実現するシステム。学内独自開発ではなく、業者と共同開発予定（令和6年度中目途）ですすめている。

② 四国大学・四国大学短期大学部

SPOD 講師派遣事業、FD・SD 新任研修、中間授業評価アンケート、学期末授業評価アンケート、授業公開、職階別研修（部下とのコミュニケーション実践研修等）、専門別研修、目的別研修（人権教育研修会等）

・FD・SD 新任研修の内容について（講師：徳島大学の玉有教員）

四国大学に対する現状認識を共有し、当たり前のことを疑って将来の四国大学を

よりよくするための研修会を実施した。

・コロナ禍を経て対面授業の実施となっているが、アクティブ・ラーニングの授業の割合は増えているか。→授業公開でもアクティブ・ラーニングの授業が増えている。

③ 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

新任・昇任教員対象の研修会、全学教員対象のFD研修会、学生による授業アンケート、研究授業、卒業予定者対象・大学生生活満足度アンケート、在学生対象・学修状況アンケート、ハラスメント防止委員・相談員合同研修会、防火防災管理委員会及び自衛消防隊等合同研修会、全学防災訓練、全学SD研修会

・アンケートの回収率についてどのような工夫をしているか。

授業アンケートは授業の一環として、授業の最終回に実施している。在学生アンケートは、授業アンケートに関連して依頼している。回答率は定期的に公表して、担任教員に回答率を上げるよう働きかけをしている。アンケートはWEBで実施している。アンケートは1月から3月にかけて実施しており、期間は多少幅を持たせ、全学年を対象に行っている。

④ 徳島工業短期大学

学生からの授業評価アンケート、公開授業、授業評価研修会、職員のための企画力養成講座（四国大学との共同FD&SD研修）、SPODフォーラム参加

・授業評価研修会での、前年度と今年度の結果の比較について。

授業外学習の時間について、学生を対象にアンケートを実施し、昨年度と今年度の結果をグラフ化した。「予習、復習、レポートに使った時間は何時間ですか」との問いに、1時間未満の回答が多く、改善が必要なため、教員に共有し、授業時間外学習の工夫を依頼した。

⑤ 阿南工業高等専門学校

新任教職員研修、シラバス到達目標達成度アンケート、学修（学習）達成度アンケート、校内役職者アンケート、特別授業参観（教員相互の授業参観）、SPOD講師派遣事業、オンライン英会話研修

・学内役職者アンケートについて

各教員を対象にアンケートを実施し、校長等役職者への要望を尋ねている。要望は今年度5件程度であった。アンケートは10年以上実施しており、年度末に実施し、翌年度の早い時期に回答を出している。他の高専で実施しているかどうかは不明。

⑥ 徳島大学

教育改革に関する勉強会・意見交換、質保証のためのワークショップ、授業設計ワークショップ、授業実践の振り返り、授業参観・授業研究会、ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ、授業について考えるランチセミナー、ティーチング・ポートフォリオチャート作成ワークショップ、初めてSIH道場を担当する教員のためのFD、大学院生のための社会で役立つ教育・指導スキル育成講座（プレFDとして実施）、授業のチェック及び振り返り、第19回大学教育カンファレンス in 徳島、『大学教育研究ジャーナル 第21号』の発行、英会話研修、パソコン講習会、ハラスメント研修、SPOD講師派遣プログラム（管理職のためのメンタルヘルスマネジメント研修会）

【SPOD事業への意見内容】

① 鳴門教育大学

オンライン・オンデマンド型研修の充実

T-SPOD 会議の概要（趣旨・SPOD 内での位置づけ・構成等が分かる要項）

「ネットワークコア運営協議会」関連情報、SPOD 担当者名簿等、加盟校間で共通認識を得られるような情報の共有

→議長から、T-SPOD 会議の開催の経緯について、以下のとおり説明があった。

平成20年度にSPOD事業が立ち上がり、徳島県下のFDネットワークの構築を目的とし、意見交換・情報交換の場として平成20年11月に「SPOD 第1回徳島県下FD担当者会議」を開催した。

また、SPODの規約にコア校は共同でネットワークコアを形成し、各県内の加盟校からの意見の集約及び調整をすることとされている。

以上のことからT-SPOD会議を開催している。

② 四国大学、四国大学短期大学部 特になし。

③ 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

引き続き、多様な内容の提供をお願いしたい。

多様化した学生に対応する教授法、学修意欲を高める授業づくりの紹介とワークショップ形式での研修。

職員数が減少する中、効率的な業務の進め方や働き方を行っている他大学の実践例の紹介。

魅力的な大学を作り出す教職員の取組事例の紹介と研修の実施。

ICTを活用した効率的な業務の進め方や働き方を行っている他大学の実践例の紹介。

SPOD フォーラムについて、今年度は対面開催に移行したため、多くの教職員が参加できなかったため、今後、オンラインでの配信等の実施を希望。

SPOD 講師派遣プログラムは、遠隔配信プログラムに比べてワークショップ研修などの成果が上がりやすいため、複数回実施していただきたい。

「授業について考えるランチセミナー」のような参加しやすい講座の開放。

④ 徳島工業短期大学

SPODフォーラムについて、研修場所までの移動時間や交通費などを考えるとオンライン研修の方が手軽に受講できるため、今後も対応可能な研修は継続してオンラインでお願いしたい。

⑤ 阿南工業高等専門学校

SPOD講師派遣プログラムの複数回の実施について検討いただきたい。

学生の状況に沿った合理的配慮の事例紹介、研修方法の紹介、E-learning の利用活用促進につながる事例紹介、アクティブ・ラーニングの事例紹介（成功例、失敗例）、効果的かつ効率的なFD、SD体制の構築方法等。

⑤ 徳島大学

オンラインで参加できるプログラムの新規開発、「第19回大学教育カンファレンス in 徳島」の周知と参加、「授業について考えるランチセミナー」に関する周知と参加、SPODの将来構想検討に関連して、FD専門部会が進める新しいFDプログラムの検

討・開発に関する意見・要望の提出、可能であれば参画いただきたい。

- (2) SPODフォーラム2025への協力依頼について 【議題2 参考資料】
議長から、議題2 資料に基づき説明があり、SPODフォーラム2025は徳島大学が当番校であり、徳島県内の加盟校に前回実施時と同様協力いただきたい旨の説明があった。
- (3) その他
特になし。

6 報告事項

- (1) 「第19回大学教育カンファレンス in 徳島」について 【報告1 資料】
徳島大学飯尾助教から、報告1 資料に基づき、令和5年12月26日（火）に徳島大学において対面、一部オンライン実施で開催する、「第19回大学教育カンファレンス in 徳島」のプログラムについて報告があり、今後申込を受け付けるので、積極的に参加いただきたい旨の報告があった。
- (2) 「授業について考えるランチセミナー」について 【報告2 資料】
徳島大学飯尾助教から、報告2 資料に基づき、徳島大学で開催している「授業について考えるランチセミナー」について報告があった。
- (3) 令和6年度SPOD内講師派遣プログラムについて 【報告3 資料】
議長から、令和6年度SPOD講師内派遣プログラムについて情報共有があった。
- (4) SPODフォーラム2023の総括について 【報告4 資料】
議長から、報告4 資料に基づき、SPODフォーラム2023の総括について報告があった。
なお、SPODフォーラム2024は、令和6年8月28日（水）～8月30日（金）に香川大学で開催予定である旨の説明があった。
- (5) その他
特になし

以 上